

総合博物館（MieMu）と地産地消・食育及びみえの安心食材に関するアンケート

実施概要

担当部局	実施期間	対象者数	回答者数	回答率
総合博物館	2020年04月23日から 2020年05月07日まで	958	600	62%

今回は、総合博物館、フードイノベーション課からのアンケートです。

はじめに、総合博物館からお聞きします。

三重県総合博物館（MieMu）は、津市にある県立の博物館です。MieMuは、三重の自然と歴史・文化がまるごと学べる博物館で、県民と「ともに考え、活動し、成長する博物館」を理念として活動しています。

たとえば、三重の自然と歴史・文化を様々なテーマで展示する企画展の開催をはじめ、講演会や体験講座を実施し、南北に長い三重の自然が持つ多様性や、東西文化の結節点ゆえの様々な交流の歴史についてご紹介しています。

そのほかにも、市民参加型の調査などで、三重の素晴らしさについて、みなさんと一緒に調べ、資料の収集を行い、明らかになった新しい知見を発信しています。

MieMuは、このように利用者みなさんと職員と一緒に考え、ともに活動することでお互いが成長できる博物館でありたいと考えています。

つきましては、今後の博物館の運営や広報活動の充実等を図るため、皆様のご意見をお聞かせください。（問1から問7の7問です。）

次に、フードイノベーション課からお聞きします。

フードイノベーション課では、三重県産の農林水産物とその加工品をより多くの方々に知っていただく「みえ地物一番の日」キャンペーンにより、地産地消運動を推進するとともに、食に関する知識や判断力を養う「食育」にも取り組んでいます。

三重県産の食品への満足度や食育推進の取組、みえの安心食材の認知度などについてお聞かせください。（問8から問14の7問です。）

■ Q1 MieMuについて 1

あなたは、津市にある三重県総合博物館（MieMu）をご存じですか。「知らない」とお答えいただいた方はQ5へお進みください。

合計	600	
知っている	469	78.2%
知らない	131	21.8%

■ Q2 MieMuについて 2

Q1で「知っている」とお答えいただいた方にお聞きします。

あなたは、MieMuを何で知りましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	469	
ポスター	124	26.4%
チラシ	99	21.1%
新聞	124	26.4%

テレビ	105	22.4%
ラジオ	33	7.0%
雑誌	35	7.5%
県政だよりみえ	218	46.5%
M i e M uの公式ホームページ	71	15.1%
M i e M u以外のホームページやブログ	10	2.1%
M i e M uのTwitterやFacebook	9	1.9%
M i e M u以外のTwitterやFacebook	8	1.7%
直接、人から聞いて	91	19.4%
近くに立ち寄った際に	150	32.0%
その他	31	6.6%

■ Q3 M i e M uについて 3

Q1で「知っている」とお答えいただいた方にお聞きます。

あなたは、今までにM i e M uに行ったり、M i e M uのホームページや刊行物を見たりして「三重の良さ」や「三重の魅力」を感じましたか。

合計	469	
感じた	241	51.4%
感じない	38	8.1%
行ったことがないのでわからない	190	40.5%

■ Q4 M i e M uに行ったことがない理由について

Q3で「行ったことがないのでわからない」とお答えいただいた方にお聞きます。行ったことがない理由は何か。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	190	
住んでいる場所から遠い	96	50.5%
仕事等が忙しくて行く時間が無い	38	20.0%
観覧料が高い	11	5.8%
観たいものが無い	28	14.7%
展示や行事の情報が無い	45	23.7%
行く機会が無い	109	57.4%
興味が無い	20	10.5%
その他	2	1.1%

■ Q5 博物館の活動への参画について 1

M i e M uでは、博物館の活動に県民の皆さんに参加していただき、魅力ある博物館運営のために、「ボランティア（無償、18歳以上の方が対象）」を設けています。あなたが、ボランティアに参加するとしたら、どのような活動をしてみたいですか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	600	
来館者への館内案内やワークショップ等イベントの補助	214	35.7%
ミュージアムフィールドの植栽管理	102	17.0%
図書や収蔵資料の整理等、博物館資料の保存に関わる活動	213	35.5%
その他	16	2.7%
参加しようとは思わない	197	32.8%

■ Q6 博物館の活動への参画について 2

M i e M uでは、博物館の活動に県民の皆さんに参加していただき、魅力ある博物館運営のために、「ミュージアムパートナー（年会費制、年齢不問）」を設けています。あなたが、ミュージアムパートナーに参加するとしたら、どのような活動をしてみたいですか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	600	
三重の自然や歴史・文化について興味関心の近い仲間とのグループ活動	198	33.0%
会員限定のイベントへの参加	171	28.5%
学芸員との共同研究への参加協力	132	22.0%
その他	18	3.0%
参加しようとは思わない	216	36.0%

■ Q8 三重県産食品の購入について

ここからは、フードイノベーション課からお聞きします。
あなたは、食品を購入する場合に、三重県産の食品を意識して購入していますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	600	
意識している	125	20.8%
どちらかといえば意識している	303	50.5%
どちらかといえば意識していない	119	19.8%
意識していない	53	8.8%

■ Q9 生鮮物について

三重県産の食品への満足度などについてお聞きします。

あなたは、三重県産の生鮮物（青果物、魚介類、米、肉等）に対してどのように感じていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	600	
満足している	195	32.5%
どちらかといえば満足している	352	58.7%
どちらかといえば満足していない	47	7.8%
満足していない	6	1.0%

■ Q10 Q9でそう感じた理由

Q9で、そう感じた理由を3つまで選んでください。

合計	600	
味、鮮度、栄養などの品質	414	69.0%
量（世帯構成にあっているか）	26	4.3%
パッケージデザインや商品の説明のわかりやすさ	29	4.8%
地元のものへの安心感	466	77.7%
食べやすさ、料理への使いやすさ	41	6.8%
価格、またはお値打ち感	156	26.0%
入手しやすさ、種類など品揃え	203	33.8%
環境への配慮	42	7.0%
その他	16	2.7%

■ Q11 加工食品について

あなたは、三重県産の加工食品（三重県産の食材を利用した加工食品）に対してどのように感じていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	600	
満足している	113	18.8%
どちらかといえば満足している	419	69.8%
どちらかといえば満足していない	63	10.5%
満足していない	5	0.8%

■ Q12 Q11でそう感じた理由

Q11でそう感じた理由を3つまで選んでください。

合計	600	
味、鮮度、栄養などの品質	331	55.2%
量（世帯構成にあっているか）	35	5.8%
パッケージデザインや商品の説明のわかりやすさ	49	8.2%
地元のものへの安心感	427	71.2%
食べやすさ、料理への使いやすさ	83	13.8%
価格、またはお値打ち感	117	19.5%
入手しやすさ、種類など品揃え	189	31.5%
環境への配慮	35	5.8%
その他	24	4.0%

■ Q13 バランスよく食べることについて

「食育」を推進する取組の中には、自然の恵みへの感謝や食文化などへの理解を深める取組や食を通じたマナーの基礎を身につける取組の他、栄養のバランスや量に配慮した食生活の実践などの健康増進の取組も含まれます。

あなたは、主食（ごはん、パン、麺類などの料理）、主菜（魚介類、肉類、卵類、大豆・大豆製品を主材料にした料理）、副菜（野菜類、海藻類、きのこ類を主材料にした料理）の3つを組み合わせる食べ方が1日に2回以上あるのは週に何回ありますか。

あてはまるものを1つ選んでください。

合計	600	
ほとんど毎日	292	48.7%
週に3～5日	188	31.3%
週に1～2日	92	15.3%
ほとんどない	28	4.7%

■ Q14 「みえの安心食材」について

県では、みなさんが安心して県産の食材を購入できるよう、環境に気を配り、かつ安全・安心が確認された方法で生産された野菜や果物、きのこ、卵などに「みえの安心食材」マークを表示する、「人と自然にやさしいみえの安心食材表示制度」を実施しています。

あなたは、「みえの安心食材」をご存知でしたか。あてはまるものを一つ選んでください。

合計	600	
知っていた	155	25.8%
言葉を聞いたことはあるが、内容までは知らない	219	36.5%

各ページの記載記事、写真の無断転載を禁じます。
All Rights Reserved, Copyright(C)2006.Mie Prefecture